

**東海大学医学部付属八王子病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関より提供を受けて下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の
氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究
の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用される
ことについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの
受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

遺伝性血栓性素因による特発性血栓症の疫学研究

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用し、遺伝性血栓性素因による特発性血栓症の患者数を明らか
にすることを目的とした共同研究を実施するためです。

【研究の対象となる方】

2014年4月1日から 2019年3月31日までの間に、日本血液学会認定研修施設、
(当院も該当します) および日本静脈学会の評議員の在籍する施設で、遺伝性血栓性素因を
有すると診断された方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2021年3月31日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

・診療情報等：各施設で遺伝性血栓性素因を有すると診断された患者数、そのうち血栓症
を発症した患者数（個人を特定できる情報は含まれません）。

【情報の提供先・提供方法】

上記の診療情報を当院へ郵送していただきます。

【利益相反に関する事項】

この研究は、厚生労働科学研究費補助金・難治性疾患政策研究事業 血液凝固異常症等に
関する研究班の研究費で行われます。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：慶應義塾大学医学部
- 研究代表者：臨床検査医学 教授 村田 満

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
金沢大学医薬保健研究域保健学系病態検査学教授	森下 英理子
東海大学医学部附属八王子病院血液腫瘍内科教授	横山 健次

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属八王子病院（電話：代表042-639-1111 PHS:5491）

研究責任者 血液腫瘍内科 横山 健次

問い合わせ担当者 血液腫瘍内科 横山 健次